

第16期事業報告書

2008.4.1~2009.3.31



株式会社日本一ソフトウェア

目次

企業理念	01
発売した主なタイトル	02
当期の取組	04
今後の発売予定	05
中長期戦略	06
決算のポイント	07
株主様アンケート結果報告	12
会社概要	13



ゲームは作品ではなく商品である

いつの頃からか、ゲームのことを作品と呼ぶようになりました。

しかし当社グループは常に『商品』としてゲームの開発、販売に携わっています。

『作品』とは、制作者の血の滲むような努力の結果出来上がってきたものとのイメージがあります。

確かに関わったスタッフ全員の才能や努力は必要です。

しかし一番重要なことは『商品』を通じて業務に携わっていただいた方々、

そしてなによりもユーザーの方々に喜んでいただくことだと信じております。

『日本一ソフトウェア』とはスタッフひとりひとりが誰にも負けない能力を持ち続け、
努力し続けるという意味で社名をつけました。

その能力を駆使し、努力を積み重ね、統合して、ユーザーはもちろんのこと、
流通や出版、そのほか当社グループの『商品』に関わった多くの方々に喜んでいただいて、
はじめて『売上』『利益』が意味を成すものだと考えており、
スタッフおよび当社グループの繁栄に繋がるものだと考えております。



代表取締役 北角浩一



■発売した主なタイトル

国内版コンシューマ



2008年6月26日
ジグソーワールド
 大激闘! ジグバトルヒーローズ
 ニンテンドー DS
 アクションジグソーパズル



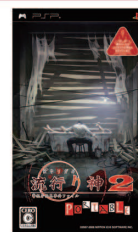
2008年6月26日
魔界戦記ディスガイア3
 魔界の王子と赤い月
 ニンテンドー DS
 シミュレーションRPG



2008年7月24日
インフィニットループ
 古城が見せた夢
 PSP® (PlayStation®Portable)
 ミステリアスファンタジー
 アドベンチャー



2008年8月7日
マール王国の人形姫
 天使が奏でる愛のうた
 ニンテンドー DS
 ミュージカルRPG



2008年8月7日
流行り神2 PORTABLE
 霊視庁怪異事件ファイル
 PSP® (PlayStation®Portable)
 ホラーアドベンチャー



2008年11月20日
プリニー
 ~オレが主人公でインスか?~
 PSP® (PlayStation®Portable)
 史上最凶のやみつきアクション

2008年6月27日

魔界戦記ディスガイア3
 追加キャラクター配信開始
 PLAYSTATION®3

2008年

6月

7月

8月

9月

10月

11月

国内版モバイル



2008年6月30日
魔界学園ディスガイア
 配信
 学園コミュニケーションRPG
 (iモード「日本一GAMES」内)



2008年6月30日
ドラゴンヴェイン配信
 超ド級本格RPG
 (iモード「日本一GAMES」内)



2008年9月17日
久遠の絆 MOBILE
 配信
 歴史恋愛アドベンチャー
 (Yahoo! ケータイ「日本一GAMES」内)



2009年4月6日
MISSING PARTS MOBILE
 鳴らないオルゴール 配信
 本格推理アドベンチャー
 (iモード「日本一GAMES」内)



2009年4月6日
Deep Diver 配信
 SFアドベンチャー
 (iモード「日本一GAMES」内)

2008年12月26日

プリニー

～オレが主人公でイイんか?～

ダウンロード追加コンテンツ配信開始

PSP® (PlayStation®Portable)



2008年11月27日

ザ・コンビニ DS

大人の経営カトレーニング

ニンテンドー DS

経営シミュレーション



2009年3月12日

ファントム・プレイブ Wii

Wii

やりたい放題シミュレーション RPG



2009年3月19日

夢想灯籠

PSP® (PlayStation®Portable)

伝奇アドベンチャー



2009年3月26日

魔界戦記ディスガイア 2

PORTABLE

PSP® (PlayStation®Portable)

史上最凶やりすぎシミュレーション RPG



2009年3月31日

Let's 全力

ヒッチハイク!!!!!!!!!

Wii (Wii ウェア)

全身体感アクション

1月

12月

2009年

1月

2月

3月

4月

北米版コンシューマ



2008年8月26日

DISGAEA3 :

Absence of Justice

PLAYSTATION®3



2008年9月23日

DISGAEA DS

Nintendo®DS



2008年9月23日

RHAPSODY :

A Musical Adventure

Nintendo®DS



2009年2月17日

PRINNY:

Can I Really Be the Hero?

PSP® (PlayStation®Portable)



03

■当期の取組

■コンシューマ事業（国内外向けに家庭用ゲーム機専用ゲームソフトの開発・販売）

当事業におきましては、国内外合わせ全 25 タイトル（廉価版 3 タイトルを含む）を発売いたしました。

国内市場におきましては、当期から新たに参入を果たしたニンテンドー DS より、『魔界戦記ディスガイア～魔界の王子と赤い月～』、『ザ・コンビニ DS 大人の経営カトレーニング』を含む 4 タイトルを発売、同じく Wii より、『ファントム・ブレイブ Wii』を含む 2 タイトルを発売し、幅広いユーザー層へのアピールをしてまいりました。

また、当社主力タイトルであるディスガイアシリーズより、『魔界戦記ディスガイア 2 PORTABLE』（PlayStation®Portable 専用ゲームソフト）、『魔界戦記ディスガイア 3 PLAYSTATION®3 the Best』（PLAYSTATION®3 専用ゲームソフト）を発売し、ディスガイアのブランド力の強化を進めていくと共に、当社グループでは新たな挑戦のジャンルであるアクションゲームより、『プリニー ～オレが主人公でインスか？～』（PlayStation®Portable 専用ゲームソフト）を発売し、新規ユーザーの獲得に努めてまいりました。

海外市場におきましては、国内ゲームソフトのローカライズ版として、『DISGAEA』（ニンテンドー DS 専用ゲームソフト）、『Rhapsody』（ニンテンドー DS 専用ゲームソフト）、『DISGAEA 3』（PLAYSTATION®3 専用ゲームソフト）等を北米・欧州に発売すると共に、他社ライセンスゲームソフトを発売し、ローカライズを積極的に行ってまいりました。

その結果、新たに参入したニンテンドー DS、Wii や新規ジャンルとして発売をしたタイトルが苦戦を強いられたものの、ディスガイアシリーズの安定した売れ行きにより当事業全体におきましては、売上高 1,929,433 千円（前年同期比 0.8%減）、営業利益 404,904 千円（前年同期比 30.6%減）となりました。

■モバイル事業（携帯電話向けアプリゲームの開発・配信）

当事業におきましては、携帯電話向けアプリゲームのラインナップを充実し、ユーザー満足度の向上に力を入れてまいりました。

具体的な内容といたしましては、i モード向け携帯電話用アプリゲームとして、『ドラゴンヴェイン』、『魔界学園ディスガイア』の 2 タイトルの配信を開始いたしました。また、i モードで配信を開始している『久遠の絆 MOBILE』を Yahoo! ケータイにおいても配信を開始いたしました。その他にも、コンシューマ事業で発売をしたタイトルのデジタルコンテンツの充実に努めてまいりました。

その結果、当事業におきましては、売上高 70,901 千円（前年同期比 21.5%減）、営業利益 425 千円（前年同期は 22,603 千円の営業損失）となりました。

■アミューズメント事業（アミューズメント機器の開発、販売及びアミューズメント施設の運営）

当事業におきましては、新規アミューズメント機器の開発、アミューズメント施設の運営等を行ってまいりました。また、店舗を増床、新店舗の準備等を行い、来期以降の収益性を高めるために努めてまいりました。

その結果、当事業におきましては、売上高 42,364 千円（前年同期比 48.4%減）、営業損失 35,092 千円（前年同期は 53,957 千円の営業損失）となりました。

■その他の事業

当事業におきましては、国内外にてグッズ販売を行いました。国内におきましては、コンシューマ事業で発売を行ったタイトルのグッズ販売等を行ってまいりました。また、海外におきましては、オンラインショップの運営を行い、当社ライセンス商品をはじめ、商品ラインナップの充実を図ってまいりました。

その結果、当事業におきましては、売上高 31,463 千円（前年同期比 9.1%増）、営業利益 13,552 千円（前年同期比 117.5%増）となりました。



■ 今後の発売予定



ウィッチテイル 見習い魔女と7人の姫

ニンテンドー DS
RPG

2009年5月28日発売予定



流行り神DS 都市伝説怪異事件

ニンテンドー DS
都市伝説推理アドベンチャー

2009年6月11日発売予定



流行り神2

警視庁怪異事件ファイル The Best Price

PlayStation®2
ホラーアドベンチャー

2009年6月18日発売予定



MARUHAN・パチンコ&パチスロ必勝ガイド協力 ザ・パチンコホール

ニンテンドー DS
ホール運営シミュレーション

2009年6月25日発売予定



インフィニットループ ～古城が見せた夢～ The Best Price

PSP® (PlayStation®Portable)
ミステリアスファンタジーアドベンチャー

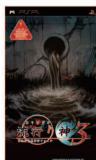
2009年6月25日発売予定



流行り神2DS 都市伝説怪異事件

ニンテンドー DS
都市伝説推理アドベンチャー

2009年7月9日発売予定



流行り神3 警視庁怪異事件ファイル

PSP® (PlayStation®Portable)
都市伝説推理アドベンチャー

2009年8月6日発売予定

2009年
6月

7月

8月



■中長期戦略

■良質なオリジナルコンテンツ制作の展開

当社グループでは、今後もさらに厳しくなると予想される経営環境の中で、競合企業に対する優位性を確保し、持続的な成長を実現すべく、中期経営計画を策定しております。

当社グループ全体としての方針としましては、「良質なオリジナルコンテンツ制作の展開」を掲げております。

良質なコンテンツをすることにより、ゲーム以外にもアニメ業界、玩具業界等への展開を図ってまいります。

また、日本国内だけでなく欧米やアジア市場等へと積極的な進出を行い、コンテンツ力を最大限に機能させられるような幅広い展開に取り組んでまいります。

■3×3の展開

当社の今後の事業について、3×3をキーワードに展開を考えております。

■事業の3本化

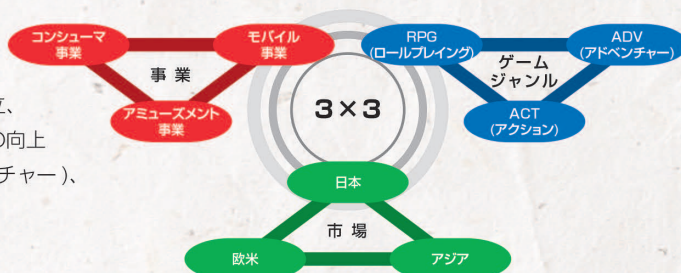
コンシューマ事業、モバイル事業、
アミューズメント事業、
コンシューマ事業以外の柱となる事業の確立、
モバイル・アミューズメント事業の収益性の向上
RPG(ロールプレイング)、ADV(アドベンチャー)、
ACT(アクション)

■ゲームジャンルの3本化

ブランド力の向上、コアファンの囲い込み

■市場の3本化

日本、欧米、アジアの確立
グローバルな視野での販売体制



■管理体制の充実展開

人事体制の構築・内部統制機能の充実及びコンプライアンスの徹底を図ってまいります。

■営業体制の充実展開

新規顧客の開拓・開発側へのタイムリーなフィードバック体制の構築・コンテンツの戦略的営業を行ってまいります。

■研究開発の充実展開

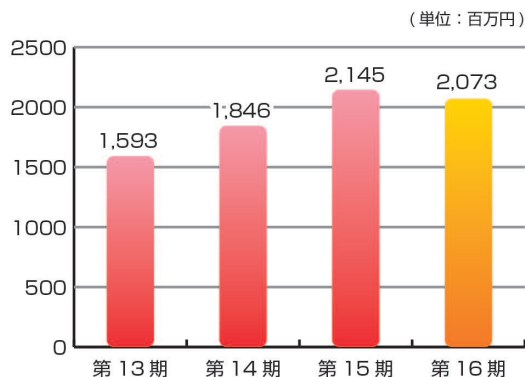
顧客ニーズに対応できる体制の構築・質の向上やプロセスに重点を置き、効率的な開発体制の構築を行ってまいります。



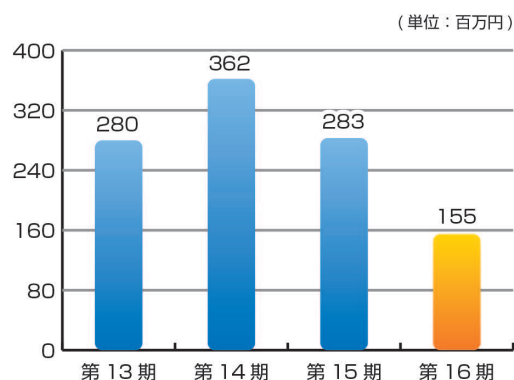
決算のポイント.....

■ 連結財務ハイライト

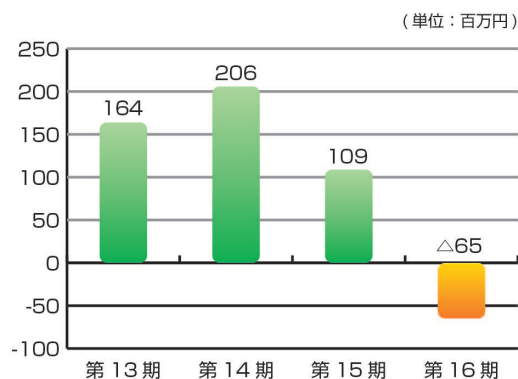
売上高



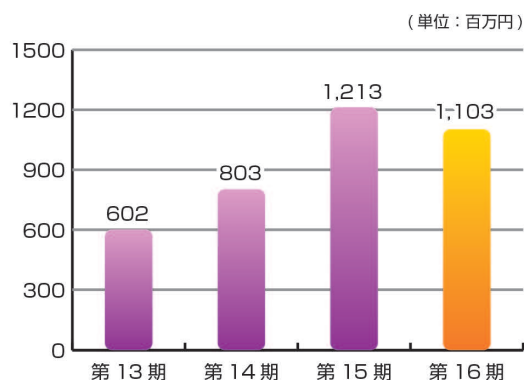
経常利益



当期純利益(損益)



純資産額





決算のポイント

■連結財務諸表(要旨)

■連結貸借対照表

[単位：千円]

	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)	当連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
区分	金額	金額
(資産の部)		
I 流動資産	1,150,286	1,468,820
II 固定資産		
① 有形固定資産	725,864	648,114
② 無形固定資産	132,172	57,422
③ 投資その他の資産	166,140	94,504
固定資産合計	1,024,177	800,041
資産合計	2,174,463	2,268,862
(負債の部)		
I 流動負債	627,092	869,600
II 固定負債	334,060	296,070
負債合計	961,152	1,165,670
(純資産の部)		
I 株主資本		
① 資本金	239,900	240,835
② 資本剰余金	229,900	230,835
③ 利益剰余金	775,536	704,675
④ 自己株式	—	△ 16,870
株主資本合計	1,245,336	1,159,474
II 評価・換算差額等		
① その他有価証券評価差額金	△ 298	△ 16,093
② 為替換算調整勘定	△ 31,727	△ 40,189
評価・換算差額等合計	△ 32,025	△ 56,282
純資産合計	1,213,311	1,103,191
負債純資産合計	2,174,463	2,268,862

■連結損益計算書

[単位：千円]

	前連結会計年度の 要約損益計算書 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度の 要約損益計算書 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
区分	金額	金額
I 売上高	2,145,471	2,073,562
II 売上原価	1,129,606	1,104,683
売上総利益	1,015,864	968,879
III 販売費及び一般管理費	688,902	802,823
営業利益	326,962	166,056
IV 営業外収益	35,303	10,560
V 営業外費用	78,809	20,779
経常利益	283,456	155,838
VI 特別損失	88,824	110,237
税金等調整前当期純利益	194,631	45,600
法人税、住民税及び事業税	111,043	62,428
法人税等調整額	△ 25,715	48,783
当期純利益又は当期純損失 (△)	109,302	△ 65,611

■連結キャッシュ・フロー計算書

[単位：千円]

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
区分	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	62,772	△ 127,691
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 723,515	40,558
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	716,362	134,741
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 71,073	△ 1,362
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 15,453	46,245
VI 現金及び現金同等物の期首残高	442,010	426,556
VII 現金及び現金同等物の期末残高	426,556	472,801



■連結株主資本等変動計算書

	前連結会計年度の 株主資本等変動計算書	当連結会計年度の 株主資本等変動計算書
区分	金額	金額
(株主資本)		
資本金		
前期末残高	67,500	239,900
(当期変動額) 新株の発行	172,400	935
当期変動額合計	172,400	935
当期末残高	239,900	240,835
資本剰余金		
前期末残高	57,500	229,900
(当期変動額) 新株の発行	172,400	935
当期変動額合計	172,400	935
当期末残高	229,900	230,835
利益剰余金		
前期末残高	673,055	775,536
(当期変動額) 剰余金の配当	△ 4,250	△ 5,250
当期純利益	109,302	△ 65,611
自己株式の処分	△ 2,572	—
当期変動額合計	102,480	△ 70,861
当期末残高	775,536	704,675
自己株式		
前期末残高	—	—
(当期変動額) 連結範囲の変動	△ 4,980	—
自己株式の取得	—	△ 16,870
自己株式の処分	4,980	—
当期変動額合計	—	△ 16,870
当期末残高	—	△ 16,870
株主資本合計		
前期末残高	798,055	1,245,336
(当期変動額) 新株の発行	344,800	1,870
剰余金の配当	△ 4,250	△ 5,250
当期純利益	109,302	△ 65,611
連結範囲の変動	△ 4,980	—
自己株式の取得	—	△ 16,870
自己株式の処分	2,408	—
当期変動額合計	447,280	△ 85,862
当期末残高	1,245,336	1,159,474

当連結会計年度(自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日) [単位: 千円]

	前連結会計年度の 株主資本等変動計算書	当連結会計年度の 株主資本等変動計算書
区分	金額	金額
(評価・換算差額等)		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△ 87	△ 298
(当期変動額) 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△ 211	△ 15,794
当期変動額合計	△ 211	△ 15,794
当期末残高	△ 298	△ 16,093
為替換算調整勘定		
前期末残高	5,757	△ 31,727
(当期変動額) 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△ 37,484	△ 8,462
当期変動額合計	△ 37,484	△ 8,462
当期末残高	△ 31,727	△ 40,189
評価・換算差額等合計		
前期末残高	5,669	△ 32,025
(当期変動額) 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△ 37,695	△ 24,256
当期変動額合計	△ 37,695	△ 24,256
当期末残高	△ 32,025	△ 56,282
(純資産合計)		
前期末残高	803,725	1,213,311
(当期変動額) 新株の発行	344,800	1,870
剰余金の配当	△ 4,250	△ 5,250
当期純利益	109,302	△ 65,611
連結範囲の変動	△ 4,980	—
自己株式の取得	—	△ 16,870
自己株式の処分	2,408	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△ 37,695	△ 24,256
当期変動額合計	409,585	△ 110,119
当期末残高	1,213,311	1,103,191



決算のポイント

■個別財務諸表(要旨)

■個別貸借対照表

[単位：千円]

	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)	当事業年度の 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
区分	金額	金額
(資産の部)		
I 流動資産	797,267	993,750
II 固定資産		
① 有形固定資産	720,338	640,398
② 無形固定資産	107,536	40,013
③ 投資その他の資産	213,557	162,570
固定資産合計	1,041,432	842,983
資産合計	1,838,699	1,836,734
(負債の部)		
I 流動負債	470,704	696,845
II 固定負債	334,060	295,490
負債合計	804,764	992,336
(純資産の部)		
I 株主資本		
① 資本金	239,900	240,835
② 資本剰余金	229,900	230,835
③ 利益剰余金	564,433	405,692
④ 自己株式	—	△ 16,870
株主資本合計	1,034,233	860,491
II 評価・換算差額等		
① その他有価証券 評価差額金	△ 298	△ 16,093
評価・換算差額等合計	△ 298	△ 16,093
純資産合計	1,033,935	844,397
負債純資産合計	1,838,699	1,836,734

■個別損益計算書

[単位：千円]

	前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度の 要約損益計算書 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
区分	金額	金額
I 売上高	1,505,445	1,288,218
II 売上原価	796,716	738,367
売上総利益	708,729	549,851
III 販売費及び一般管理費	474,423	524,234
営業利益	234,305	25,617
IV 営業外収益	26,174	5,684
V 営業外費用	77,997	19,873
経常利益	182,482	11,427
VI 特別損失	88,824	110,031
税引前当期純利益又は 税引前当期純損失 (△)	93,657	△ 98,603
法人税、住民税及び事業税	77,987	1,271
法人税等調整額	△ 34,676	53,615
当期純利益又は当期純損失 (△)	50,346	△ 153,491



■個別株主資本等変動計算書

	前事業年度の 株主資本等変動計算書	当事業年度の 株主資本等変動計算書
区分	金額	金額
(株主資本)		
資本金		
前期末残高	67,500	239,900
(当期変動額) 新株の発行	172,400	935
当期変動額合計	172,400	935
当期末残高	239,900	240,835
資本剰余金		
I 資本準備金		
前期末残高	57,500	229,900
(当期変動額) 新株の発行	172,400	935
当期変動額合計	172,400	935
当期末残高	229,900	230,835
II 資本剰余金合計		
前期末残高	57,500	229,900
(当期変動額) 新株の発行	172,400	935
当期変動額合計	172,400	935
当期末残高	229,900	230,835
利益剰余金		
I 利益準備金		
前期末残高	2,035	2,035
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,035	2,035
II その他利益剰余金		
1 別途積立金		
前期末残高	60,000	80,000
(当期変動額) 別途積立金の積立	20,000	—
当期変動額合計	20,000	—
当期末残高	80,000	80,000
2 繰越利益剰余金		
前期末残高	456,302	482,398
(当期変動額) 別途積立金の積立	△ 20,000	—
剰余金の配当	△ 4,250	△ 5,250
当期純利益	50,346	△ 153,491
当期変動額合計	26,096	△ 158,741
当期末残高	482,398	323,657
III 利益剰余金合計		
前期末残高	518,337	564,433
(当期変動額) 別途積立金の積立	—	—
剰余金の配当	△ 4,250	△ 5,250
当期純利益	50,346	△ 153,491
当期変動額合計	46,096	△ 158,741
当期末残高	564,433	405,692

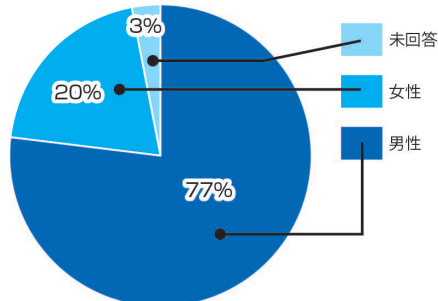
当事業年度(自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日) [単位: 千円]

	前事業年度の 株主資本等変動計算書	当事業年度の 株主資本等変動計算書
区分	金額	金額
自己株式		
前期末残高	—	—
(当期変動額) 自己株式の取得	—	△ 16,870
当期変動額合計	—	△ 16,870
当期末残高	—	△ 16,870
株主資本合計		
前期末残高	643,337	1,034,233
(当期変動額) 新株の発行	344,800	1,870
剰余金の配当	△ 4,250	△ 5,250
当期純利益	50,346	△ 153,491
自己株式の取得	—	△ 16,870
当期変動額合計	390,896	△ 173,741
当期末残高	1,034,233	860,491
(評価・換算差額等)		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△ 87	△ 298
(当期変動額) 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△ 211	△ 15,794
当期変動額合計	△ 211	△ 15,794
当期末残高	△ 298	△ 16,093
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△ 87	△ 298
(当期変動額) 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△ 211	△ 15,794
当期変動額合計	△ 211	△ 15,794
当期末残高	△ 298	△ 16,093
(純資産合計)		
前期末残高	643,249	1,033,935
(当期変動額) 新株の発行	344,800	1,870
剰余金の配当	△ 4,250	△ 5,250
当期純利益	50,346	△ 153,491
自己株式の取得	—	△ 16,870
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△ 211	△ 15,794
当期変動額合計	390,685	△ 189,540
当期末残高	1,033,935	844,397

■株主様アンケート結果報告

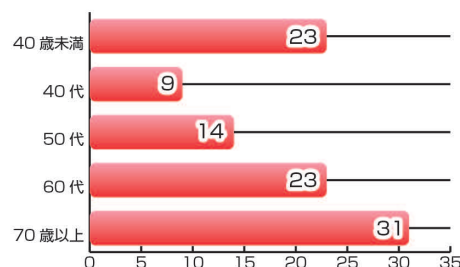
第16期中間事業報告書に同封いたしましたアンケートに多数のご回答をいただき、誠にありがとうございました。
ここにアンケート集計結果の一部をご報告させていただきます。

性別

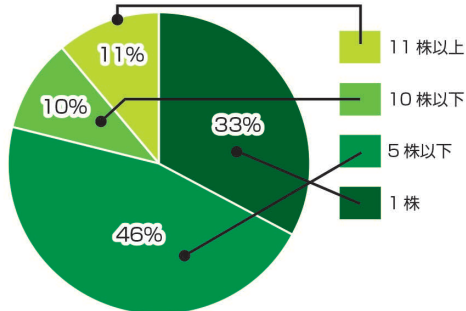


年齢分布

(単位: %)

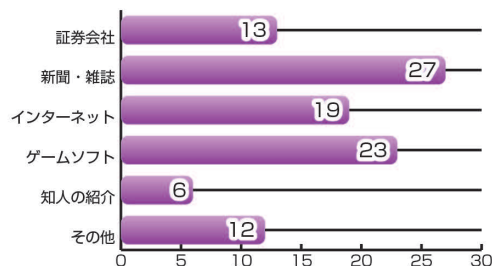


所有株式数



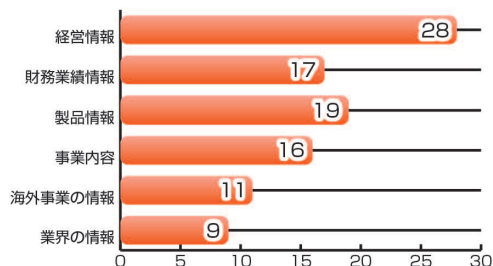
当社をどこで お知りになりましたか?

(単位: %)



どのような情報をお知りになりたいですか?

(単位: %)



株主の皆様から頂戴しました貴重なご意見を活かし、IR活動の充実に向け、努力してまいります。

会社概要

■英文商号 NIPPON ICHI SOFTWARE INC.
■設立年月日 平成 5 年 7 月 12 日
■本社所在地 〒504-0903
岐阜県各務原市蘇原月丘町 3 丁目 17 番
■電話番号 058-371-7275
■最寄りの連絡場所 同上

■役員構成 代表取締役社長 北角 浩一
取締役 新川 宗平
取締役 佐藤 智洋
取締役 世古 哲久
常勤監査役 渡邊 克巳
非常勤監査役 河田 秀数
非常勤監査役 貝沼 征司

■連結子会社
NIS America, Inc. (米国カリフォルニア州)
株式会社システムブリズマ (大阪府大阪市)
NIS Europe, Inc. (米国カリフォルニア州)

■事業の内容
コンシューマ事業 家庭用ゲームソフトの企画・開発・販売
モバイル事業 携帯電話向けコンテンツの開発・配信
アミューズメント事業 アミューズメント向けゲーム機器の開発・販売
その他の事業 関連グッズ、攻略本の企画・開発

■業種別分類 / コード 情報・通信 / 3851
■銘柄略称 日本一 S
■資本金 240,835,000 円
■従業員数 96 名 (連結)

(2009 年 3 月 31 日現在)

株式の状況

(2009 年 3 月 31 日現在)

発行可能株式数 68,000 株
発行済株式数 21,187 株
株主数 1,393 名

大株主

株主名	合計所有株式数 (株)	持株比率 (%)
有限会社 ローゼンクイーン商会	7,867	37.13
北角 浩一	5,000	23.59
加藤 修	1,304	6.15
岐阜信用金庫	500	2.35
株式会社十六銀行	450	2.12

※当社は自己株式 290 株を保有しております

株主メモ・WEB サイトのご案内

- 上場証券取引所 ジャスダック証券取引所
- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 期末配当金受領株主確定日 3月31日
- 中間配当金受領株主確定日 9月30日
- 定時株主総会 毎年事業年度末日の翌日から3ヶ月以内
- 公告掲載方法 電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社
- 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 TEL：0120-78-2031(フリーダイヤル)
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
- 同取次場所 中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店 TEL：0120-78-2031(フリーダイヤル)
中央三井信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について . . . 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて 株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

●株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内●

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構（ほふり）が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

●上場株式配当等の支払いに関する通知書について●

租税特別措置法の平成20年改正（平成20年4月30日法律第23号）により、平成21年1月以降にお支払いする配当金について株主様あてに配当金額や源泉徴収税額等を記載した「支払通知書」を送付することが義務づけられました。配当金領収証にてお受取りの株主様は年末または翌年初に「支払通知書」を送付いたしますのでご覧ください。口座振込を指定されている株主様は配当金支払いの際送付している「配当金計算書」が「支払通知書」となります。なお、両書類は確定申告を行う際その添付資料としてご使用いただくことができます。

<http://nippon1.co.jp>

当会社概要、IR 情報などを掲載しています。

<http://nippon1.jp>

当社 WEB サイトでは最新のゲーム情報をはじめ、最新動向、グッズの販売まで、随時更新しています。ぜひご覧ください。

<http://nippon1.mobi>

携帯アプリゲームから待受け画像・着信メロディーの配信等、携帯で日本一 GAMES、日本一アドベンチャーを楽しめます。